

CLINT EASTWOOD

FIREFOX

盗め！殺人兵器《ファイヤーフォックス》を—



クリント・イーストウッド
ファイヤーフォックス

クリント・イーストウッド主演「FIREFOX」
 製作総指揮 フリッツ・マーネイス 脚本 アレックス・ラスカー & ウェンテル・ウエルマン
 原作 クレイグ・トーマス 製作・監督 クリント・イーストウッド
 音楽 モーリス・ジヤール ハナビシオン アラックスカラー

ファイヤーフォックス

《ファイヤーフォックス》

ソ連が開発した最新鋭機(MiG31)に名付けた
NATOのコードネーム
全長20メートル●幅13.5メートル●高さ6メートル
最高速度マッハ6/アンチ・レーダー・システム/思考誘導兵器装置
ミサイル6基搭載/38mmバルカン砲/超高性能レーダーなど
底知れぬポテンシャルを持つ脅威の兵器である

★ストーリー
ミッチェル・ガント(クリント・イーストウッド)はベトナム戦争で活躍した後、ソ連軍に対抗する優秀なパイロットを育成するために作られたアメリカ空軍の秘密部隊「アパッチ中隊」で、ミグ25の飛行訓練を受けたエリートだが、今は予備役軍人として有事にそなえる毎日を過ごしている。

そんな彼に突然、召集がかかった。ベトナム以来の古い友人であり上官でもあるバックホルツ(デビッド・ハフマン)の指令は驚くべきものであった。イギリス秘密諜報局のケネス・オーブリー(フレディー・ジョーンズ)が、信頼できる筋から入手した情報によると、ソ連が最新鋭の戦闘機《ミグ31》を完成させ、近々政府首脳を前にテスト飛行をするという。暗号名《ファイヤーフォックス》と名付けたこの戦闘機は、最高速度マッハ6、アンチ・レーダー・システム(レーダーに映らない装置)を持ち、

★かいつつ
クレイグ・トマスによるベストセラー小説を映画化した「ファイヤーフォックス」は、軍備競争、政治的謀略がうずまく世界というどこか背景のもとで、今いちばんスターらしいスター、クリント・イーストウッドが大活躍する、スリルにあふれたユニークな冒険ドラマである。監督としても、つねに批評家たちの耳目をひきファンを楽しませてきたイーストウッドが、今回のみずからメガフォンをとり、プロデュースも担当した。プロフェッショナルな戦闘機パイロット、重たすぎるブレッシングのものでも、ゆるまめタフな神経と、一徹の心意気をもった男くさい男……そんな主人公のミッチェル・ガントは、文字どおりイーストウッドのために用意された役であろう。

最大のみせ場は何といつてもファイヤ

思考誘導兵器装置など電子工学の分野に驚くほど進歩的な性能を持つジェット機でも、NATO側がこれに匹敵する戦闘機を開発しようとした場合、最低でも10年以上もかかるということがわかった。この恐るべき遅れをとり戻すために、NATO連合国の代表が討議に討議を重ねた結果、ついに下した決断は、《ファイヤーフォックス》を盗め!

ソ連の厳重な保安体制をくぐりぬけ、《ファイヤーフォックス》を盗み、高度な対空システムを突破するという、絶対不可能とは思えない離れ技をやつてける男として、ミッチェル・ガントが選ばれたと言う。

しかも連立盗みだせたとしても、設計工場のあるピラルスクからソ連の領空外へ飛び出すだけの燃料が無い。さらに回収地および回収方法は一切不明。特

得て、きわめつきの迫真の画面となっている。

製作総指揮は、イーストウッドのマルボン・カンパニーで十年間も彼を支えてきた、スタン・トマン出身のフリッツ・メインス、今回はプロダクション・マネージャーも兼ねている。撮影監督は、ブルース・サティーズ、アカデミー賞候補となった「レニー・ブルース」(14)や「ビッグウェンズデー」(18)などの名作を手がけてきた人である。

「ファイヤーフォックス」は世界が舞台。そこで演技陣も、アメリカ、イギリス、ドイツの俳優たちが参加している。

殊な電波受信器を頼りに、ソ連軍の目を惑わせながらバレンツ海へ飛ぶこと。それがガントの生還できる道なのだ。

ソ連海軍の主力部隊が巡行するバレンツ海で、一体どうして燃料補給ができるのだらう……そんな疑問を抱くことすら無駄に思える程、それはケタはずれに大胆な作戦だった。

イギリス人輸出代理業者としての変相術・知識を叩き込まれ、モスクワのシエレメイエボ空港に降り立ったガントは、KGB(ソビエト国家保安委員会)の厳戒体制の中、同志「ペイベル(ウオルン・クラーク)」との連絡を取り、モスクワの東1200キロ、ソ連邦のド真ん中に位置するピラルスクへ向かった。そこで科学者バラノビッチ(ナイジェル・ホーソーン)の協力を得て、ミグ31強襲作戦は開始された。

製作総指揮は、イーストウッドのマルボン・カンパニーで十年間も彼を支えてきた、スタン・トマン出身のフリッツ・メインス、今回はプロダクション・マネージャーも兼ねている。撮影監督は、ブルース・サティーズ、アカデミー賞候補となった「レニー・ブルース」(14)や「ビッグウェンズデー」(18)などの名作を手がけてきた人である。

「ファイヤーフォックス」は世界が舞台。そこで演技陣も、アメリカ、イギリス、ドイツの俳優たちが参加している。

7月24日より
A300 ジェット就航

東京—札幌 2往復
東京—福岡 2往復

航空貨物もA300就航により
大量輸送時代を迎えました!

TDA 東亜国内航空

7月17日(土)より進撃開始

紀伊国屋ビルうら
新宿ピカデリー (352) 1771

*特別鑑賞券1200円発売中!

連日 10:50 1:30 4:10 6:50

